

製品名: HDAC9 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81504**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	111.3kDa

抗原情報

遺伝子名	HDAC9
別名	HD7; HD9; HD7b; HDAC; HDRP; MITR; HDAC7; HDAC7B; HDAC9B; HDAC9FL
遺伝子 ID	9734.0
SwissProt ID	Q9UKV0
免疫原	大腸菌で発現したヒト HDAC9 (AA: 343-569) の精製された組み換え断片。

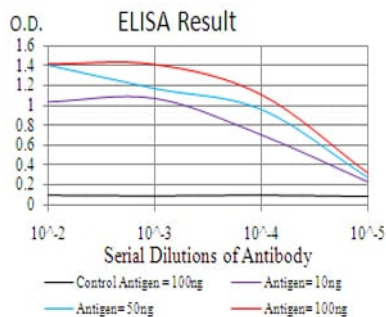
背景

ヒストンは転写制御、細胞周期の進行、そして発生過程において重要な役割を果たします。ヒストンのアセチル化/脱アセチル化は染色体構造を変化させ、転写因子の DNA へのアクセスに影響を与えます。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ヒストン脱

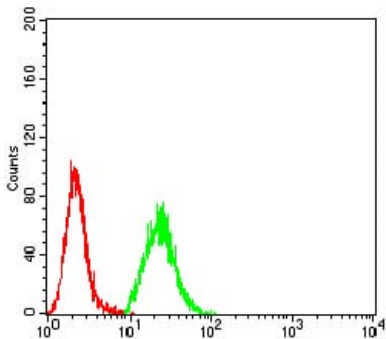
アセチル化酵素ファミリーのメンバーと配列相同性を有します。この遺伝子は、アフリカツメガエルおよびマウスの MITR 遺伝子と相同性があります。MITR タンパク質はヒストン脱アセチル化酵素の触媒ドメインを欠いています。MITR タンパク質は、CtBP や HDAC を含む多成分コリプレッサー複合体をリクルートすることにより、MEF2 の活性を抑制します。このタンパク質は造血において重要な役割を果たす可能性があります。この遺伝子については、複数の選択的スプライシングを受けた転写産物が報告されていますが、その一部は全長が未解明です。

研究分野

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



HDAC9 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。